

FUKUOKA YOUTH TIMES

福岡地区青年会広報誌
vol.17(2018.1.31 発行)

--- † ---

福岡地区青年会広報係

† 2018年「新年会」(1月21日(日)大名町教会)

今回、私はダンス対決でアシスタントをさせていただきました。今まで音響の機械を触った事があまりなく不安で一杯でしたが、大きなアクシデントも無く終わってホッとしています。

新年会はコレジオ生のオープニングから始まり、コレジオ生の歌、持ち寄り料理の紹介、司教様到着、ダンスバトル、プレゼント交換と紹介とどれも盛り上がっていた様子でした。

コレジオ生の歌では斎藤和義さんの「優しくになりたい」をギターで弾き語り、上手さに会場にいた全員が聞き入っていました。

ダンスバトルでは準備されていた3曲の中からチームごとに分かれて30分程度で練習し、披露しました。完コピを目指したり、アレンジしたりとチームごとに違う形のものを見られて面白かったです。



無事に新年会が開催できたのは主催者の方々の並々ならぬ連携ガールズパワーと名MCの安定した司会のおかげだと思います。

最後に今回初めて地区青年会の行事に参加された方もおり、青年会にとってもいい一年の始まりを迎えられたのではないかと思います。

(浄水通・安部歴史)



† リレートーク「ワタシとセイネン会」 - (8) -

中学生の頃、4歳上の姉のおかげで福岡地区青年会を知りました。青年会の話をする姉はとても楽しそうだったのを覚えています。

姉に誘われ、ししぶ参加したFYCCで初めて出会ったお兄さんお姉さんはとても大人で、おもしろくて、愛情に溢れた方達でした。あっち

こっちミサに参加して、同世代でバリバリ活動する中高生に出会い、かっこよさに感動することもありました。それでもなぜか、自分が一員になるとは考えてもいませんでした。習い事に夢中で、教会に積極的には行かず、何よりひどく人見知りだったからかもしれません。

大学生になり、青年会の先輩方や家族の勧めで恐る恐る参加した九州青年キャンプ、日韓学生交流会、NWMを経て…国や地域を越え、同じ信仰をもつ人々との出会いを通して、神様を信じることの喜び、神様の愛の大きさを感じ、いつの間にか青年会にどっぷり浸かってしまいました。

憧れていたあの頃の先輩方の年齢をこえてしまった今、まだまだ自分の力不足を感じる日々です。それでも、ありのままのわたしを受け入れてくれる仲間たちに感謝しつつ、これからもたくさんの方との関わりの中で生かされていきたいと思っています(^^) (黒崎教会・有吉優里)



† これからの予定

<詳細はFB参照>

■福岡地区青年会四旬節黙想会

・3月3日(土)~4日(日)

カトリック新田原教会

指導司祭: 牧山美好神父様

■定例会

・3月18日(日) *時間調整中

カトリック箱崎教会(予定)

■福岡地区青年会 ・E-mail: fukuoka.info@gmail.com

・ブログ「FYCB」: <http://ameblo.jp/f-ttk/>

・Facebook ページ: 「カトリック福岡地区青年会」

